

議 事 録

会合名	: 伊奈学園同窓会 2015年度 第1回 四役会
開催日時	: 2015年6月21日(日) 18時00分～21時00分
開催場所	: 浦和コミュニティセンター(第1集会室)
出席者 (敬称略)	: 四役→村松(4期)、石川(8期)、船崎(2期)、城口(4期)、田中(4期)、加藤(10期)、 浜野(10期)、早坂(13期)、小村方(19期)、濱野(24期) オブザーバー→後藤(1期)、渡辺(7期)、
作成日	: 2015年8月9日 (作成者:渡辺 敏光・7期)
テーマ	: 伊奈学園同窓会 2015年度定期総会に向けた準備、その他

伊奈学園同窓会会長の村松(4期)が進行役、そして議長として出席者の確認をした後、開会を宣し議事に入った。

※ なお、議事録作成者は書記の渡辺(7期)を指名。

議事①2015年度定期総会資料の確認

・議案第1号 2014年度事業報告(案)

1. 一般活動報告 (4期・村松)
2. 委員会活動報告
 - 2-1. 同窓会会報誌 (13期・早坂) *別紙参照
 - 2-2. 会員名簿維持管理委員会 (10期・浜野) *別紙参照
 - 2-3. ウェブサイト維持管理委員会 (10期・加藤) *別紙参照
 - 2-4. ホームカミングパーティ実行委員会 (代行:4期・村松 ※19期・小村方が未到着のため)
 - 2-5. 先輩と夢を語ろう実行委員会 (8期・石川) *別紙参照
 - 2-6. 年次活動推進委員会(4期・田中) *別紙参照
 - 2-7. いなじん交流推進委員会 (代行:4期・村松 ※6期畠山が欠席のため) *別紙参照
 - 2-8. 会則改正検討委員会 (4期・城口)

○議案第1号は全員賛成により承認された。(※有効投票者数は議長、及びオブザーバー参加者を除く9名(以下、同様))

・議案第2号 2014年度決算報告(案) (2期・船崎) *別紙参照

○議案第2号は全員賛成により承認された。

・議案第3号 2014年度監査報告(案) (2期・船崎) *別紙参照

○議案第3号は全員賛成により承認された。

・議案第4号 2015年度事業計画(案)

1. 一般活動計画 (4期・村松)
 - 2-1. 会報誌編集委員会 (13期・早坂)
 - 2-2. 会員名簿維持管理委員会 (10期・浜野)
 - 2-3. ウェブサイト維持管理委員会 (10期・加藤)
 - 2-4. ホームカミングパーティ実行委員会(19期・小村方)
 - ・ 現在、実行委員4名で計画中。SNSを利用して参加把握を行っているが、はがきでも開催案内を行いたい。何か良い方法はないか。
 - 宛先ラベルを貼る作業が大変になる。個人情報が含まれるので、大勢で手分けして作業して良いか、という問題もある。ラベル印刷を含めて委託することも考えた方が良い。郵便局でも請負の取扱いがある。
 - ・ はがきでの送付に伴う費用はどのように要求すれば良いか。
 - まずは見積を取り、HCP 予算の修正案を四役会 ML で承認を受け、次の総会にて予算案の修正の承認を得る必要がある。
 - 2-5. 先輩と夢を語ろう実行委員会 (24期・濱野)

2-6.年次活動推進委員会（4期・田中）

- ・ 年次理事補助金制度が活用されていないので、促進を図る方法を検討したい。理事宛のメールが定期的であれば良いのではないかと。理事を対象としたイベントを計画するなど、検討したい。
- 理事は委員会の委員に所属してもらいたいと思っているので、スタッフとして管理していいかどうか。
- 卒業したばかりの新入理事に、いきなり理事会に参加しろ、というのはハードルが高いため、新入理事向けの歓迎会を春休み中に開催してはどうか。

2-7.いなじん交流推進委員会（代行:4期・村松 ※6期畠山が欠席のため）

2-8. 会則改正検討委員会（4期・城口）

○議案第4号は全員賛成により承認された。

- ・議案第5号 2015年度予算計画(案)（2期・船崎） *別紙参照

○議案第5号は全員賛成により承認された。

- ・議案第6号 2016年度事業計画(案)

1. 一般活動計画（4期・村松）

2-1. 会報誌編集委員会（13期・早坂）

2-2. 会員名簿維持管理委員会（10期・浜野）

2-3. ウェブサイト維持管理委員会（10期・加藤）

- ・ 今後は、会報誌編集委員会と連携を取って、広報委員会として体制を整えることも検討してはどうか。

2-4. ホームカミングパーティ実行委員会(19期・小村方)

- ・ 20期を対象としたHCPは同窓会30周年記念事業と一緒に企画してはどうか。
- ・ 未来のはがきを10年後に返送するというのは、当初の目的としては、会報誌を卒業後10年間しか送らない予定だったため、会費集めのために計画したもので、具体的にどうするかは検討されていない。
- ・ とりあえず、未来のはがきの返送費用は2016年度予算に追加したい。20期で住所が有効な人数が665名いるので、120円×665名で8万円程度かかる見込みのため、その他の経費を含めて85,000円を予算追加したい。
- 全員賛成により承認された。なお、未来へのはがきの印刷費も含めて、事業費として独立させるかどうかは、来年度に検討することとした。
- ・ 2010年3月卒業生と2011年3月卒業生の未来のはがきが1枚もないので学校に確認する必要がある。

2-5. 先輩と夢を語ろう実行委員会（24期・濱野）

2-6.年次活動推進委員会（4期・田中）

2-7.いなじん交流推進委員会（代行:4期・村松 ※6期畠山が欠席のため）

2-8. 会則改正検討委員会（4期・城口）

2-9. 同窓会30周年記念事業実行委員会委員会（4期・村松）

- ・ 30年の節目で開催したら、次は50周年に同様の計画を検討することが考えられる。この先の位置付けも考えた方がよい。それには、開催する目的を明確にする必要がある。でないと、同窓会費から支出する正当性がない。
- 音楽活動をしている正会員も多くいるため、発表の場を提供することも重要だと考えている。50周年を待たずに、これをスタートとして3～5年に1度開催しても良いと思う。
- ・ 同窓会の資産が4千万円程度あるため、会員向けに使った方がよいという考えもある。
- 今のままの形で会報誌を発行し続けると、いずれ赤字予算になる。無理に使う必要はないと思う。
- ・ イベント時には寄付を募るといっていいと助かる。基金の枠を活用するなどを検討する必要がある。
- イベントスタッフの意識改革も必要になる。今は寄付を募る、という意識がない。
- ・ 公開「先輩と夢を語ろう」を開催するなど、イベントを利用した各委員会活動の活性化を図りたい。

○議案第 6 号は全員賛成により承認された。

・議案第7号 2016 年度予算計画(案) (2 期・船崎) *別紙参照

- ・ 先ほど提案のあった、未来のはがきの返送費用 85,000 円を事業費予算に追加する。

○議案第 7 号は全員賛成により承認された。(※小村方(19 期)が退席したため、有効投票者数は議長、及びオブザーバー参加者を除く 8 名(以下、同様))

・2015 年度役員人事案 (4 期・村松) *別紙参照

○2015 年度役員人事案は全員賛成により承認された。

・2016 年度役員人事案 (4 期・村松) *別紙参照

○2016 年度役員人事案は退任を申し出ている役員がいるため、採決保留となった。

議事②その他

・交通費申請について(良くある質問を含む) (2 期・船崎) *別紙参照

- ・ 記載内容について、意見・質問がある場合には ML で出していきたい。

・卒業生名簿情報の同意書の内容見直しについて(4 期・村松) *別紙参照

- ・ 2007 年 3 月に卒業する人に向けた同意書の書式を添付した。見直しが必要な点について意見を出していきたい。

・個人立替金精算の手続きについて (2 期・船崎) *別紙参照

- ・ 別紙のとおり手続きを明確化したい。

→特段意見なし。

上記内容の議案の審議を終了し、議長の村松が閉会を宣し、本会は終了した。

以上